

先生！ この教材を使って地震・津波の防災授業してみませんか？

教材のコンセプト

「ゆれたら身を守る、津波からにげる、そのためには訓練・備えが必要」
「防災教育のきっかけづくり」、「訓練への動機づけ」
小学校、中学校、高校用教材で体系的に地震津波防災を学ぶ
さらに小学校教材は学年別に6種類

教材の紹介

教材は画像や動画付のパワーポイント形式で提供
各スライドに話す内容の「台本」つきで、初めての授業でも安心！

☆小1向けは4歳・5歳にも活用されています。

☆教材を使っていたいただいた多くの学校のご協力により、日々教材は進化しています。

次ページからはサンプルとして
小学校6年生用をpdfで掲載します。

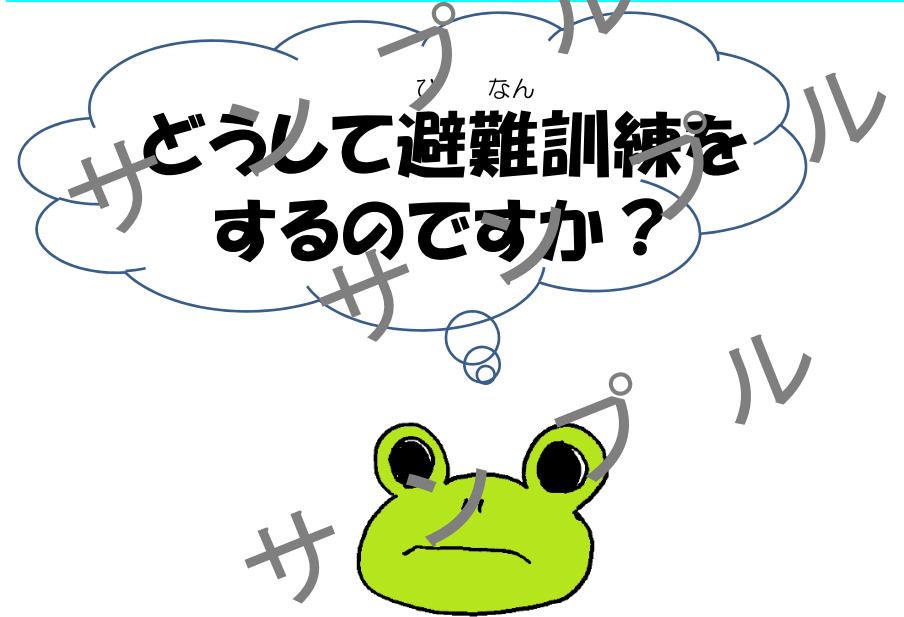


地震から命を守るために

●●小学校
6年生

大阪管区気象台 提供 1

「命を守る」、どんな方法がありますか？



2

地震はどこで起きているのか？

大阪管区気象台地震火山課 提供

2018年の1年間に
体を感じる地震は、何回くらいおきた？

- ①2000回
- ②200回
- ③20回

* 地図は、国土地理院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています。

3

地震はどこで起きているのか？

大阪管区気象台地震火山課 提供

- 2018年で・・・
- ①260回
 - ②2600回
 - ③26000回

体を感じる地震

体を感じる+感じない地震

* 地図は、国土地理院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています。

4

しん と ちが
震度とマグニチュードの違いをイメージしてみよう

大阪管区気象台地震火山課 提供

でんきゅう しんげん
たとえば 電球を震源とすると。。。

あかるい!



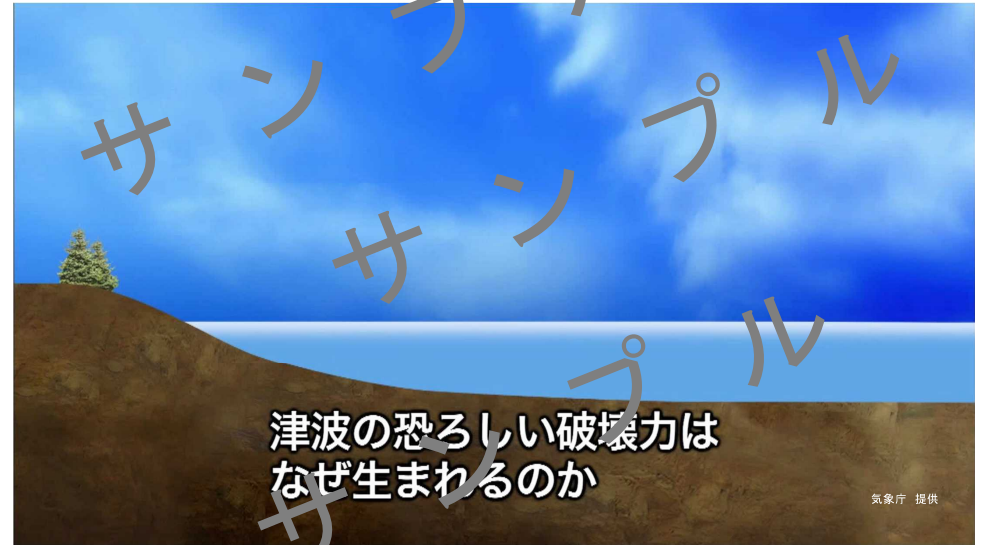
くらいなあ



電球の明かりの強さが
マグニチュード

それぞれの場所で照ら
される明るさが震度

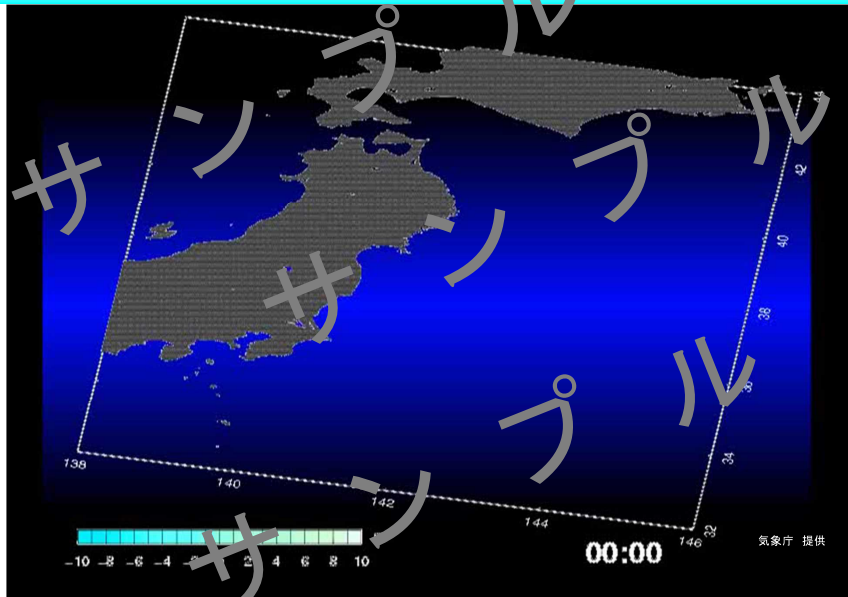
つ なみ
津波はどういうものか?



津波の恐ろしい破壊力は
なぜ生まれるのか

気象庁 提供

つ なみ
津波はどういうものか?



気象庁 提供

か つ か ざ ん
日本に活火山はいくつあるかな?

